

今後の対応策について

～新しいライフスタイルの定着を目指して～

令和2年9月25日



京都府知事 西脇 隆俊



現状と課題

▶ ターゲットを絞り重点的に対応

①飲食店 ②大学生等 ③重症化リスク

9月の感染状況の傾向

- ▶ 9月23、24日は警戒基準を下回った
- ▶ 中学校、高校、高齢者施設で集団感染が発生
- ▶ 新規感染における高齢者の割合が増加
12% (6/16-7/30) → 27.6% (9/1-9/23)
- ▶ 他府県では、飲食機会に伴う感染が継続



今後の方向性

新しいライフスタイルの実践を要請

- ▶ 感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る

ターゲットを絞った対策の継続

- ▶ 飲食店: ガイドラインの遵守、感染拡大防止対策 等
- ▶ 大学生等: 後期授業の対策、部活動等集団活動での対策
- ▶ 高齢者等: きめ細かな感染防止対策

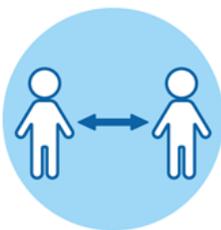
新しいライフスタイル

①基本を実践

身体的距離
の確保

マスクの着用

手洗い



感染防止の3つの基本を実践する

③発熱したら自宅で療養



発熱又は風邪の
症状がある場合
は、無理せず自
宅で療養する

⑤差別は絶対にダメ



新型コロナは、誰もが感染しうる病気であり、感染者等に対する差別的扱いや誹謗中傷は絶対に行わないこと

②3つの密を避ける

密閉

密集

密接



換気の悪い密閉、多数が集まる密集、
間近で会話や発声をする密接を避ける

④ステッカーを目印に



- ・ガイドライン推進宣言事業所ステッカー
掲示施設の利用
- ・「こことろ」等接触確認アプリの活用



Android



iOS

一人ひとりの思いやりが
あなたとあなたの大切な人の命を守ります



安心して飲食店を利用する

飲食店に対するガイドライン遵守

- ▶ 感染拡大予防に取り組む **ステッカー掲示の徹底**



飲食機会における感染防止対策

- ▶ ガイドラインを **遵守していない店舗の利用自粛**
- ▶ **大人数での大声の会話・歌唱**を伴う宴会・飲み会は控える



接触確認アプリ等の普及促進

- ▶ 「こことろ」等の登録店舗、利用者の拡大





大学・中高生が安心して学生生活を送る

大学生生活における感染防止対策

- ▶ 感染拡大予防のための**ガイドライン等の遵守**
- ▶ 課外活動では責任者を決め**活動マニュアルを遵守**

中学校、高校における感染防止対策

- ▶ 京都大学iPS細胞研究所**山中所長のメッセージ動画**による啓発
 - 自分自身を守るため、周囲の大切な人を守るため、そして社会を守るため、感染しない、感染させないことを常に心掛けてください。
<https://www.youtube.com/watch?v=4jhfb3N3FN8&feature=youtu.be>
- ▶ 部活動等の**集団活動への注意喚起**
 - 各市町村教育委員会や学校等へ通知



<季節性インフルエンザの流行に備える>

- ▶ 国の方針等を踏まえ、
医療検査体制等の課題について検討を進める



- ⇒ 身近な医療機関において、相談・受診できる体制整備
- ⇒ 検査可能な診療所の拡充、抗原検査キットの活用
- ⇒ 入院措置見直しを踏まえた医療提供体制の運用見直し
- ⇒ 積極的疫学調査等への保健所の対応